

第6学年2組 学級活動(2) 指導案

令和3年6月29日(火)第3校時

指導者 校長 三浦 清孝

1 題材 「GIGAを使いたおそう ～学びの世界を広げる最高のMy Goalsをつくろう～」  
学級活動(2) イ よりよい人間関係の形成

2 例) 第5学年及び第6学年の評価規準 ※実施学年の評価規準を設定する

観点	よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評価規準	日常生活への自己の適応に関する諸課題の改善に向けて取り組むことの意味を理解し、健全な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。	日常生活への自己の適応に関する諸課題を認識し、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定して実践している。	自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自主的に課題解決に取り組み、他者と信頼し合ってよりよい人間関係を形成しようとしている。

3 事前の指導 ※学年の段階に応じたアンケートを実施する

児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
アンケートに記入する。 ・アンケートで、GIGAスクール活用の現状と、どのような学びや学習者間・学習対象とのつながりをしたいのかふりかえる。(意識する)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートでは、GIGAスクール活用の実態を明らかにし、メリット・デメリットを共有できるようにする。</li> <li>・GIGAスクール活用の方法ではなく、「どんな」学びや学習者間・学習対象とのつながりをしたいのかをイメージできるようにする。</li> </ul> ※アンケートは M356 の Forms で実施する。	◎GIGAスクール活用のイメージをもつことができる。 【主体的態度】〈アンケート〉 【思考/判断/表現】〈ワークシート〉

4 本時のねらい

これまでのGIGAスクールの活用を振り返り、自分の学びや他者(学習者間や学習対象)とのつながりを広げ、深めていくために、「学びの世界を広げる最高のMy Goals」として、目的に応じたネットワーク(つながり)活用に焦点をあて、GIGAのよりよい人間関係について自分自身のMy Goalsを決めるようにする。

5 本時の展開

	児童の活動	○指導上の留意	資料	◎目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
<b>導入</b> つかむ(5分)	1 これまでのG I G Aスクールの活用を振り返る。 ・メリット ・デメリット ・悩み ・楽しみ ・学び ・つながり	○G I G Aスクール活用のアンケート結果から、メリット・デメリット共有し、活用の目的に気づくことができるようにする。 ○G I G Aとは、 Global and Innovation Gateway for All」の略であり、「 <b>全ての人にグローバルで革新的な入口を</b> 」の理念のもとに整備されていることを知り、どんな「 <b>入口</b> 」なのか、その先が何なのかを考えることができるようする。	・アンケート結果	
	<b>学びの世界を広げる最高の My Goals をつくろう</b>			
<b>展開</b> さぐる(10分)	2 アンケート結果を手がかりに、自分は、「G I G Aスクールを使ってどのような学びや学習者間・学習対象とのつながりをしたいのか」を考え、G I G Aスクール活用の自身の目的を「さぐる」ようにする。	○事前アンケート回答から、G I G Aスクールの使い方だけではなく、どんな学びや学習者間・学習対象とのつながりをしたいのか、自身の「目的」を明確にできるようにする。 ○一人一人の目的達成のための「学びとつながり」について、意識をもたせるようにする。	・事前アンケート	

<p>展開 見つける(15分)</p>	<p>3 目的達成にむけて、「世界を広げる最高の My Goals をつくろう」について、自分(自分達)はどのような My Goals (目標) を設定すればよいかを考え、話し合う。</p>	<p>○「さぐる」をもとに G I G A スクールを活用した学びや学習者間・学習対象とのつながりの目的を共有し、その達成のためにどのような目標(My Goals)を設けたらよいかを話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「G I G A で新しい学びの世界へ」(学校指導課資料)</li> <li>・学びの世界を広げる My Goals をつくろう (ワークシート)</li> </ul>	
<p>終末 決める(10分)</p>	<p>4 一人一人の学びや他者(学習者間・学習対象)とのつながりを深めていくために、「学びの世界を広げる最高の My Goals」を決め、実践をスタートする。</p> <p>Forms の授業後アンケートに回答する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使い方のルールではなく、「学びや他者(学習者間・学習対象)とのつながりを深めていくための My Goals (目標) を決めることができるようにする。</li> <li>・My Goals を家庭で発表することを伝える。</li> </ul> <p>※家庭で共有する My Goals という視点を大切にする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学びの世界を広げる最高の My Goals をつくろう」(ワークシート)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の学びや他者とのつながりを深めていくための「学びの世界を広げる最高の My Goals」を決めることができる。</li> </ul> <p>【思考/判断/表現】 (ワークシート)</p>

## 7 事後の指導

児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿 【観点】<評価方法>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の学びや他者とのつながりを深めていくための「学びの世界を広げる最高の My Goals」を、期間限定(1週間)で実践する。</li> </ul> <p>※学校生活での実践</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室に一人一人の「学びの世界を広げる最高の My Goals」を掲示し、学級内で実践の意欲が高まるようにする。</li> <li>・家庭で、「学びの世界を広げる最高の My Goals」を発表し、積極的な実践をすすめることを意識できるようにする。</li> </ul>	<p>◎意思決定したことを前向きに実践している。</p> <p>【思考・判断・表現】 &lt;観察&gt;</p>

<p>・週末にGIGAタブレット端末を各家庭に持ち帰り「学びの世界を広げる最高のMy Goals」を実践し、目的達成に向けたチャレンジをすすめる。</p>	<p>・GIGAタブレット端末の持ち帰りについて保護者の理解を促し、「学びの世界を広げる最高のMy Goals」を親子ですすめることができるようにする。</p>	<p>◎GIGAスクールを、「深め広げたい学びとつながり（よりよい人間関係）」を形成する道具としてMy Goalsを生かして活用し、よりよい学校生活や日常生活に生かそうとしている。【主体的態度】〈ワークシート〉</p>
---	--	---

## 8 板書計画

OGIGAを使い倒そう

**めあて** 学びの世界を広げる最高の My Goals をつくろう

**GIGA** Global and Innovation Gateway for All  
全ての人にグローバルで革新的な入口を

<b>つかむ</b>	<b>さぐる</b>	<b>見つける</b>	<b>決める</b>
------------	------------	-------------	------------

アンケートの結果

- ・メリット
- ・デメリット
- ・悩み
- ・楽しみ
- ・学び
- ・つながり

気づいたこと

**入口**

**目的**

GIGAの目的をさぐろう

- ・GIGAを使って,どんな
- ・学び
- ・つながり

をしたいのか。


GIGAの目的達成のために「学びの世界を広げる最高の My Goals」を見つけよう。どうしたら目的達成ができるかな。

**My Goals**

「学びの世界を広げる最高の My Goals」を決めよう

○自分の最高の My Goals をきめる

- ・どんな
- ・何を
- ・どのように



G I G Aをいたおそう～学びの世界を広げる最高の My Goalsをつくろう～<実践編>

( )年( )組 名前 \_\_\_\_\_

1 「学びの世界を広げる最高の My Goals」

2 My Goalsの実践を振り返ろう

チャレンジ	達成度	どうやった？
月 日 ( )	☆☆☆☆☆	
月 日 ( )	☆☆☆☆☆	
月 日 ( )	☆☆☆☆☆	
月 日 ( )	☆☆☆☆☆	
月 日 ( )	☆☆☆☆☆	

3 お持ち帰りの「My Goals」 ※持ち帰りでの「My Goals」どうやった？

めあて

My Goals

つかむ

見つける

さぐる

決める

入口

目的

Global | and | innovation

Gateway for AII

GLOBAL



全ての人の

入口を